

杉並農人

Suginami Nōjin

第14号



杉並の農家が 輝いている。

新鮮で安心して食べられる減農薬・無農薬の野菜。

日々の生活をいろどる花々。

都市空間に広がる農の風景は人々の心を癒します。

杉並には、地元を豊かにし、街に潤いを届けている農業者がいます。

即売会や畑の直売所で、採れたての農産物を販売し、

子どもたちには、学校給食や社会科見学を通して食や農の大切さを伝えています。

区民に寄り添い、がんばる杉並の農業者を“杉並農人”と呼び、紹介します。

杉並区の農業 DATA

・農家戸数：129戸 ※令和2年度4月1日現在

・農地面積：40.00㌶
(400,000㎡)

※令和2年度4月1日現在
※農地のある区部11区で5番目の農地面積
※野菜・果樹の他、植木・切り花等の栽培も多い

・野菜の生産量ベスト3
(平成30年度)

1位	トマト	89トン(89,000kg)
2位	ダイコン	84トン(84,000kg)
3位	ナス	78トン(78,000kg)

・果物の生産量ベスト3
(平成30年度)

1位	柿	11トン(11,000kg)
2位	キウイフルーツ	5トン(5,000kg)
2位	栗	5トン(5,000kg)

夫婦の笑顔が輝く、旬野菜の庭先販売所

丹精込めた野菜が並ぶ店先

久我山駅から人見街道を歩くこと約10分。三鷹市との境にほど近い一角に、開店前から行列ができる野菜の庭先販売所がある。15人以上が並んだ列の先頭では、農家の倉本守章さんと妻・壽美子さんが、朝一番で収穫した野菜を次々とお客さんに手渡ししていく。つやつやのナス、触るとトゲがチクチクする新鮮なキュウリ。「うちでは倉本さんのトマトしか食べないのよ」と真っ赤なトマトを手にとって女性客が笑顔を見せた。倉本さんの野菜がおいしい理由は、徹底した土づくりにある。「落ち葉や稲ワラ、米ぬか、鶏糞に加え、お蕎麦屋さんからももらったカツオ節の出し殻なども入れた有機肥料で元気な土壌を作っています」と倉本さん。稲ワラは長野県の高遠地域まで求めに行くというこだわりぶりだ。野菜につく虫を手で取り除くなどの工夫で無農薬・減農薬栽培に努める農法も地域の信頼を集めている。

る。丹精込めた野菜は品質に定評があり、令和元年度の杉並区農業祭・農産物品評会では壽美子さんが作ったキャベツが、見事、特等賞の東京都知事賞に輝いた。

絶品のサトイモを大切に引き継ぐ

若い頃は、水道設備関連会社の「モーレツ社員」だったという倉本さん。平日は会社勤務、土日は農家の三代目として父・精八さんの農作業を手伝う忙しい毎日を送っていた。壽美子さんは「私も子どもをおんぶして、せっせと霜よけのコモ(※)を敷きました」と当時を振り返る。平成2年に38歳で父から農地を受け継いでからは、昼間、壽美子さんが収穫した野菜を、会社から帰宅した倉本さんが夜中にトラックで市場に出荷する連携プレーで農業を続けてきた。「どんなに大変でも祖父から続く大切な農地を守りたいという気持ちでした。うちの畑では昭和30年代に父が植えたサトイモの種芋や、



倉本 守章

昭和27年、久我山生まれ。水道設備関連会社に勤務しながら農家の三代目として農作業に従事。平成18年に55歳で会社退職後、東京農業大学の成人学校や東京都主催のフレッシュ&Uターン農業後継者セミナーで都市農業を学ぶ。現在、妻・壽美子さんとともに約15.76㌥(1,576㎡)の農地を経営。地域のニーズに合った多品種少量生産の野菜を、主に庭先販売で提供している。平成28年度杉並区認定農業者。

庭先販売所 / 杉並区久我山3-7-24

※週4日(水・金・土・日)10時~売り切れまで営業。



1.「先週買ったニンジン、おいしかった!」など、会話が弾む店先の様子

2.花を育てるのが大好きと語る壽美子さん。庭先に咲く季節の花々が、訪れる人の目を楽しませている。

母が育てていたサヤエンドウの種を今でも引き継いでいるんですよ」と、倉本さんは畑を案内してくれた。昔ながらのネットリとした味わいのサトイモは絶品で、12月の販売時には瞬間に売れてしまうという。サヤエンドウは驚くほど大きくて味も良く、倉本さんの庭先販売の人気商品の一つだ。

「農業で地域貢献」が夫婦のモットー

「平成18年に55歳で会社を退職したとき、これからは農業を通して地域に貢献したいね、と夫婦で話し合いました」と語る倉本さん。まずは都市農業の役割について深く学ぶため、東京農業大学の成人学校(現・グリーンアカデミー)を修了。独学で難関国家資格の技術士(農業部門)の資格も取った。現在は、専門の知識と畑での経験を生かし、後継者を育てる「すぎ

なみ・なかの農業塾」で講師を務めたり、小中学生の農業体験の受け入れをしたり、と自分の畑を活用して農業の大切さを伝えている。

そんな倉本さんが、特に大切にしているのが、週4回の庭先販売を通した地域との交流だ。「新鮮・おいしい・安い」と三拍子そろった旬の味を近隣の方に楽しんでほしいと、季節毎にさまざまな種類の野菜を育てている。「庭先販売を心待ちにしてくれる皆さんの喜ぶ顔を見るのが生きがいです。「あの野菜は、まだ?」と期待してくれたり、お客さん同士で野菜の料理法で話が弾んだり、気さくな交流の場でありたい。この畑が、農と食の小さなコミュニティースペースになればうれしいですね」と、優しい笑顔を見せた。

※コモ…以前、霜防止として利用されていた防寒用のワラの織物



区内21カ所にあります!

防災兼用 農業用井戸

平成26年から設置が始まった防災兼用農業用井戸。スタート時の9基から、令和元年には21基までに増えました。平常時にはミネラル豊富な農業用水として利用され、災害時には近隣住民の皆さんに生活用水を提供し速やかな復旧・復興に貢献します。一般の水道と同じように蛇口をひねると水が出て、災害時用の発電機も備えているため誰でも使いやすく、安心です。

防災兼用農業用井戸は、農地のほか二つの公園(成田西ふれあい農業公園、柏の宮公園)にも設置されています。



井
公園設置の井戸

TOPIC!

今号(P3-4)で紹介した倉本守章さんは、この井戸水が年間を通して一定の水温を保つことに着目。地中に井戸水を通したホースを埋め込み、地中温度を安定的に保つことで春先の夏野菜苗の養生をするなど、独自の工夫を試みています。

また、倉本さんのお宅では井戸の横に仮設トイレも設置しています。普段は水道水を使用していますが、災害の断水時には手動で切り替えて井戸水を利用できる仕組みになっています。倉本さんは、こうした井戸の役割を社会科見学や収穫体験の参加者に紹介しています。仮設トイレも見学の生徒さんや庭先販売のお客さんに気軽に利用いただいているそうです。



※地図はイメージです。
井戸設置場所の詳細については、産業振興センター都市農業係(03-5347-9136)にお問い合わせください。

MARKET SCHEDULE 2020

杉並産の野菜を
食べてみたいと
思ったなら!



農家の直売所以外でも、即売会などで杉並産の野菜を買うことができます。ぜひ足を運んでみてください。



開催日	イベント名	場 所	販売農産物	問合せ先
毎週火~土曜日	ファーマーズマーケット荻窪杉並産農産物販売コーナー(常設)	ファーマーズマーケット荻窪(阿佐谷南 3-13-2)	野菜・草花 加工品	ファーマーズマーケット荻窪 TEL.03-5349-8791
毎週火曜日	JA 東京中央杉並中野支店即売会	JA 東京中央杉並中野支店前(桃井 2-3-4)	野菜・草花	JA 東京中央杉並中野支店 TEL.03-3399-8983
毎週木曜日	JA 東京中央城西支店即売会	JA 東京中央城西支店(成田東 5-18-7)	野菜	JA 東京中央城西支店 TEL.03-3392-7271
毎週木曜日	JA 東京中央高井戸支店即売会	JA 東京中央高井戸支店(高井戸東 3-22-11)	野菜	JA 東京中央高井戸支店 TEL.03-3331-5181
毎月第3土曜日	座の市	座・高円寺(高円寺北 2-1-2)	野菜	座・高円寺 TEL.03-3223-7500
10月中旬(土日)予定	阿佐谷グリーンマーケット	阿佐谷神明宮(阿佐谷北 1-25-5)	野菜・草花 園芸用品	阿佐谷神明宮 TEL.03-3330-4824
11月初旬(土日)予定	農業祭	桃井原っぱ公園(桃井 3-8-1)	野菜・草花	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136
12月予定	JA 東京中央荻荻マルシェ	JA 東京中央荻荻支店(今川 1-17-15)	野菜・草花	JA 東京中央荻荻支店 TEL.03-3395-3361
12月上旬予定	JA 城西生産部会即売会	杉並区役所本庁西棟玄関前広場(阿佐谷南 1-15-1)	野菜	JA 東京中央城西支店杉並事業所 TEL.03-5349-8792
12月上旬予定	JA 杉並中野生産部会即売会	杉並区役所本庁西棟玄関前広場(阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花	JA 東京中央城西支店杉並事業所 TEL.03-5349-8792
12月下旬予定	杉並区グリーンクラブ即売会	杉並区役所本庁西棟玄関前広場(阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136
3月下旬(金)予定	春の即売会	杉並区役所本庁西棟玄関前広場・南側広場(阿佐谷南 1-15-1)	野菜・草花 植木	産業振興センター都市農業係 TEL.03-5347-9136

この他、詳細未決定の即売会がありますので、随時、「広報すぎなみ」杉並区公式ホームページ又は直前の即売会等でご確認ください。



杉並農人 第14号

令和2年8月

企画：杉並区

制作：NPO 法人チューニング・フォー・ザ・フューチャー

協力：杉並区農業者（JA 東京中央城西生産部会、JA 東京中央城西地区青壮年部、JA 東京中央杉並中野生産部会、JA 東京中央杉並中野地区青壮年部、井草園芸研究会、高井戸花卉研究会、杉並区グリーンクラブ）、JA 東京中央、杉並区民の皆さん

◎お問い合わせ

杉並区産業振興センター都市農業係 〒167-0043 杉並区上荻一丁目 2-1 Daiwa 荻窪タワー2F TEL：03-5347-9136

参考：杉並区発行「ふれあい農業すぎなみ 農産物直販マップ 2020」

※杉並区 HP でも公開しています。「直販マップ」で検索してみてください。